

# 老老介護支援事業の対象世帯を拡大します!

市では、在宅で高齢者が高齢者を介護している世帯、いわゆる「老老介護世帯」への支援を行うため、次の要件をすべて満たす世帯に老老介護生活支援サービス券（以下「サービス券」といいます。）を支給しています。



## ◆これまでの要件

- ①世帯全員が65歳以上（※ただし世帯状況は実態で判断）
- ②世帯全員が住民税非課税
- ③世帯の中に要介護3以上の方がおられる  
（※その方が入院、施設入所中の場合は対象となりません。）



## ◆平成30年7月から、要件の一部を緩和し、対象世帯の拡大を行います!

- ①世帯全員が65歳以上（※ただし世帯状況は実態で判断）
- ②世帯全員が住民税非課税
- ③世帯の中に要介護1以上の方がおられる  
（※その方が入院や施設入所中の場合は対象となりません。）



■支給するサービス券の額 3,000円分(500円券×6枚) / 月 <上限 36,000円分 / 年>

## ■利用できるサービスとサービス券の利用方法について

サービス券は、市が老老介護支援事業のサービス提供事業者として指定している市内の事業者で、家事援助等、家屋の簡易な修繕等、通院等介助等の生活支援サービス（※いずれも介護保険では対象とならないサービスに限る）を利用された場合、その利用料の範囲内で支払に充てることができます。

（※物品の購入やタクシー代等にはご利用いただけません。）

## 申請方法

対象と思われる世帯には7月上旬に申請書をお送りしています。サービス券の支給を希望される方は申請書に必要な事項を記入・押印のうえ、市役所へ提出してください。要件を確認後、支給の可否を通知します。結果通知・サービス券の発送は8月末を予定しています。

おたずね / 高齢者福祉課 ☎21-6967 FAX 21-6974

# 手話をやってみよう!

今月は、「キャンプ」です。  
ぜひやってみてください!

出雲市 YouTube 公式チャンネルで動画も公開しています。「出雲市 YouTube」で検索してください。



左手の甲を上にして、広げた右手の指先をつける。  
テントを張るように上に引き上げながら、指を閉じる。

おたずね / 福祉推進課 ☎21-6959 FAX 21-6598

# いつまでも 自分の歯で おいしく食べられるように ハチマルニイマル 8020をめざしましょう

歯は生涯の大切なパートナーです。いつまでもおいしく食事したり、楽しく会話をしたりするためには、日頃からお口のケアを行い、多くの歯を残すことが大切です。

島根県・島根県歯科医師会では、毎年「8020よい歯のコンクール」が実施されており、昨年度は、出雲市でも23名の方が8020を達成され、表彰されました。

8020達成者の方は、

- ①かかりつけの歯科医院に定期的に（半年に1回以上）行く
- ②歯みがきを1日3回丁寧にする
- ③好き嫌いなく、何でもよく食べる

以上の点に気をつけていらっしゃいました。皆さんもこれらを参考にして、自分の歯を守る習慣を身につけましょう。

### ○今年度の8020よい歯のコンクール対象者／

- ・昭和13年12月31日以前に生まれた方（今年満80歳以上になる方）で、十分機能している自分の歯が20本以上残っている方。
- ・今までに8020よい歯のコンクールの表彰を受けておられない方。

○応募方法／島根県歯科医師会会員の歯科医院へ口腔内診査を申し込むことにより応募とします。

○応募ならびに口腔内審査期間／8月1日(水)～9月10日(月)

「8020運動」とは、80歳で20本以上の自分の歯を保とうという運動です。



### 効果的なブラッシングのポイント

- ・歯ブラシは鉛筆を持つように軽く持つ
- ・磨きにくいところをていねいに磨く
- ・歯ブラシの毛先を歯と歯肉の境目にあてる
- ・磨き残しを少なくするため、磨く順番を決める
- ・1日1回は、糸ようじ(デンタルフロス)や歯間ブラシを使う

おたずね／健康増進課 ☎21-6976

となりの

## ミニトツキー

### 「野生復帰ロードマップ」 2020」の目標達成

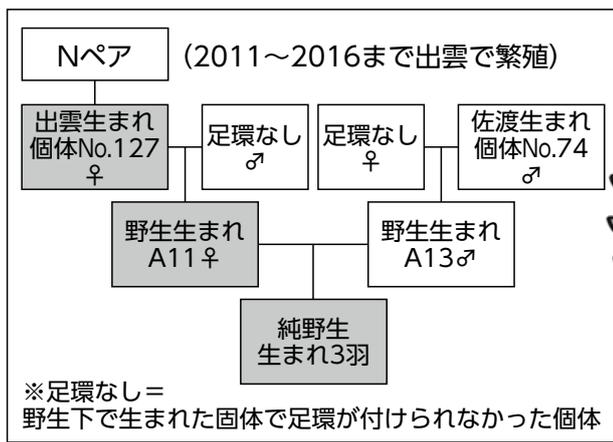
環境省は、6月6日、佐渡市において、野生下で誕生したトキ同士のペアについて、今期初となるヒナの巣立ちを確認したことを発表しました。

このことは、42年ぶりとなった平成28年以来3年連続となります。また、同時に「2020年頃に佐渡島内で220羽のトキの定着」を目標とする『野生復帰ロードマップ2020』を2年前倒しで達成したと発表しました。

今期初の巣立ちが確認された、野生下で誕生したトキは、野生生まれのペア、「A13」と「A11」の子どもで、次の表のとおり出雲生まれの「個体No.127」の孫になります。

6月8日には、第18回の放鳥も行われ、新たに19羽（そのうちの3羽が出雲生まれ）が佐渡の自然に放たれました。

第38回



このように、佐渡ではトキの野生復帰が順調に進んでいます。引き続き、出雲生まれのトキが野生下で活躍することを願っています。

おたずね  
出雲市トキ分散飼育センター  
☎213350